



平成 29 年 3 月 8 日

武蔵野銀行とのシンジケートローンの組成について
～「千葉・武蔵野アライアンス」提携施策～

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）と武蔵野銀行（頭取 加藤 喜久雄）は、「千葉・武蔵野アライアンス」※ に基づく提携施策として、株式会社東洋工芸（本社：東京都荒川区、代表取締役社長 佐藤 利幸）に対し、当行が幹事行となり、両行が参加するシンジケートローンを組成しましたので、お知らせします。

株式会社東洋工芸は、金属家具製品を製造販売する昭和 33 年設立の老舗企業です。この度、両行は同社の既存借入金のリバランスを図るため、事業性評価に基づく短期継続融資導入のソリューション提案を行いました。本シンジケートローンの組成により、同社は機動的な資金調達が可能となり、今後の事業規模拡大に向けた設備投資等の環境が整いました。

本シンジケートローンの概要は下記のとおりです。

記

【シンジケートローン概要】

アレンジャー	千葉銀行
エージェント	千葉銀行
参加金融機関	千葉銀行、武蔵野銀行
契約締結日	平成 29 年 1 月 31 日（火）
組成総額	6 億円（コミットメントライン）

【株式会社東洋工芸の概要】

所在地	東京都荒川区西日暮里 5-14-3 サンキエームビル 8 F
代表者	代表取締役社長 佐藤 利幸
業種	金属家具製品製造販売業（オフィスチェア、壁掛けフック等の製造販売）
資本金	93 百万円
設立	昭和 33 年 6 月

両行は、今後も地域のお客さまの利便性向上や地域社会のさらなる発展のため、幅広く提携施策を検討し、スピード感をもって実行に移してまいります。

※平成 28 年 3 月に締結した包括提携契約。

以上